

仕 様 書

- 1 件 名 26大野城心のふるさと館秋季特別展資料輸送等業務
- 2 履行期間 契約日の翌日から令和9年1月31日まで
(業務期間：令和8年8月1日から令和9年1月31日まで)
- 3 履行場所 大野城心のふるさと館他

4 業務概要

本業務は、大野城心のふるさと館（以下「ふるさと館」という。）において開催する特別展に必要な資料を、国内の資料館等（以下「借用先」という。）からふるさと館に輸送し、ふるさと館内に展示するとともに、特別展終了後に資料を撤収し、借用先に返却するもの。

- 5 借用資料 別紙「輸送資料一覧」(案) のとおり

6 借用先一覧(予定)

- | | |
|---------------------|----------------|
| (1) 九州国立博物館 | 福岡県太宰府市石坂4-7-2 |
| (2) 奈良国立博物館 | 奈良県奈良市登大路町50 |
| (3) 大塚オーミ陶業株式会社信楽工場 | 滋賀県甲賀市信楽町柞原926 |
| (4) 福岡市美術館 | 福岡市中央区大濠公園1-6 |
| (5) 九州歴史資料館 | 福岡県小郡市三沢5208-3 |

7 業務従事体制

- (1) 受託者は、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第2条に定める国宝・重要文化財等の文化財及び古美術品（以下「文化財」という。）について、過去2年間で5回以上国宝・重要文化財の運搬及び展示設営の実績を持ち、十分熟練し全体を統括できる者を責任者として配置すること。
- (2) 責任者は美術品梱包輸送技能取得士2級以上かつ美術品梱包輸送業務に10年以上従事した者。
- (3) 作業を実施する者（以下「作業員」という。）は、美術品梱包輸送技能取得士2級以上の者で、文化財の取扱い、運搬及び展示設営の経験を有する者。
- (4) 受託者は、文化財の取扱いの際は十分に注意を払うとともに、各作業において適切な作業員を配置すること。

- (5) 作業員は運搬車両の運転時を除き、正副作業員を1組として業務を行うこと。
- (6) 受託者は、全体の作業内容を把握した上で円滑に業務を実施すること。

8 業務内容

(1) 準備

① 作業スケジュールの提出

受託者は、業務に係る作業や工程について発注者と協議を行い、業務計画書を作成し、発注者に提出すること。

(2) 輸送等業務

発注者は、輸送等業務において全て立会いを行い、資料の状況等の確認を行うものとする。

① 借用

受託者は、資料を借用先の立会いの下、適切に梱包し、借用先からふるさと館に輸送すること。ふるさと館到着後は、資料の取扱いについて発注者の確認の下、資料保管収蔵庫に搬入を行うこと。資料保管収蔵庫については、別紙「搬入・搬出経路図」を参照すること。搬入に伴う移動は、ふるさと館バックヤード内エレベーターを使用すること。

② 展示

受託者は、資料の取扱い、配置及び展示方法について、発注者の確認の下、資料の設置を行うこと。

③ 撤収

受託者は、特別展終了後、発注者の確認の下、資料を借用時と同じ方法で再梱包し、撤収作業を行うこと。

④ 返却

受託者は、資料の取扱いについて、発注者の確認の下、搬出し、借用先へ輸送、返却を行うこと。

9 作業上の注意

(1) 資料の梱包

① 資料の梱包

資料は貴重かつ高価で脆弱なものを含んでいるため、梱包は、資料の材質・形状、搬入先収蔵庫の環境、輸送時期等を考慮して、適切な方法により安全かつ効率的に行うこと。また、梱包材料及び方法は、受託者が選定の上、発注者との協議を経て、採用すること。

② 梱包ケース

断熱、緩衝効果、気密性及び防水性を確保し、簡便な荷役作業を行うため、機能性の高い仕様の梱包ケース（段ボール又は木箱等）を調達又は作成し、使用すること。

③ 温湿度の変化に対する対策

温湿度の変化を緩和するため、一次包装として白薄様紙又はクラフト紙等、二次包装としてポリエチレン等を使用し、資料に対して適切な方法で対策を講じること。

④ 衝撃及び振動の危険性からの保護

資料の運搬中の衝撃及び振動の緩衝材は、プラスチック発泡緩衝材（ポリエチレンフォーム・ポリウレタンフォーム）、エアキャップ、板段ボール等を用いること。

⑤ 開梱・点検

資料の開梱・点検は、発注者の立会い・指示の下で行うこと。

（２）資料の輸送・搬出・搬入

① 輸送

資料の輸送においては、作業員が行うこととし、美術品専用車両を使用すること。美術品専用車両はエアサスペンション・空調設備を完備した車両であること。

② 搬入・搬出

搬入・搬出の経路は、別紙「搬入・搬出経路図」のとおりとする。

（３）その他

① 養生作業

ふるさと館及び借用先においては、建物に損傷を与えないよう養生作業を施し、搬入・搬出終了日までに撤去すること。

② 駐車場

ふるさと館及び借用先においては、所定の駐車場を使用のこと。また、他の車両通行の妨げにならないように配慮すること。

③ 安全対策

業務実施に際しては、道路交通法（昭和35年法律第105号）を遵守し、歩行者及び敷地内職員の安全確保に注意を払うこと。

④ 資料の一時保管

受託者が輸送日程上、資料を一時保管する場合は、防災、防犯、温湿度、衛生など、文化財の保管に適した環境の収蔵庫又は美術品専用車を用意し、

発注者の立会いの下で出納を行い、受託者の責任において保管すること。

⑤ 来館者等への配慮

搬出入当日は、ふるさと館及び借用先の開館日が含まれるため、作業の際は来館者及び職員等に配慮し作業を行うこと。また、作業員には名札を用意、掲示させ、来館者等と区別できるようにすること。

⑥ 警備体制

搬出入の際は、第三者の侵入による資料の損壊・盗難対策のため、車両出入口及び資料搬出口の作業員による警備体制を整えること。

⑦ 写真撮影

梱包・開梱の各段階、車両への積み込み、展示・撤収の実施状況写真を撮ること。

⑧ ゴミの処分

作業に伴い発生したゴミ等は、受託者が責任を持って処分すること。

10 日程（予定）

（１）期間・日数

【特別展日程】

特別展会期：令和８年10月24日（土）～12月13日（日）（予定）

特別展内覧会：令和８年10月23日（金）（予定）

【作業日程】

別紙「輸送資料一覧」に掲げる資料の借用から返却までの作業日程

借用：令和８年９月28日（月）から10月16日（金）までの期間のうち
５日程度（場所：借用先）

展示：令和８年10月19日（月）から10月21日（水）までの期間のうち
３日程度（場所：ふるさと館内）

撤収：令和８年12月14日（月）から12月18日（金）までの期間のうち
３日程度（場所：ふるさと館内）

返却：令和８年12月17日（木）から12月25日（金）までの期間のうち
５日程度（場所：借用先）

（２）日程調整

借用先との借用及び返却に関する日時の調整は発注者が行う。

11 補償

受託者は、輸送、展示、撤収及び返却作業中並びに展示中に事故、盗難等により資料に損害が生じた場合は、その補償をしなければならない。また、受託者の負担において次のとおり保険に加入し、保険加入の証明となる資料の写しを発注者に提出すること。

【輸送保険料】

評価額総額 150,000,000円

ウォール・トゥ・ウォール、オールリスク担保、地震保険付保、格落損害不担保、
特約事項（損害請求放棄（第1種））

12 完了報告

受託者は、業務が完了したとき、実施状況写真を添付の上、速やかに完了報告書を発注者に提出するとともに、発注者の検査を受けるものとする。検査の結果、不具合が認められた場合は、受託者はこれを改善し、改めて再検査を受けるものとする。

13 支払条件

- （1）受託者は、業務完了後発注者の行う検査に合格したときは、契約金額の支払を請求することができる。
- （2）受託者は、適正な請求を受けた日から30日以内に契約金額を支払うものとする。

14 その他

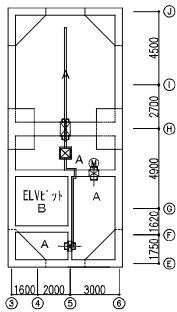
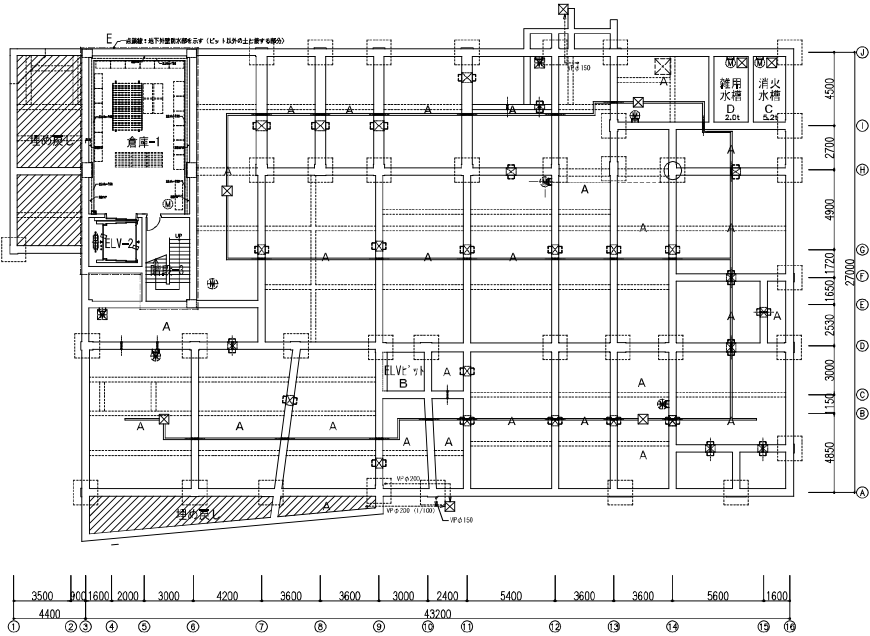
- （1）受託者の故意又は過失によって、発注者又は第三者に損害等を与えた場合は、受託者の責任においてその損害等を賠償しなければならない。
- （2）本仕様書の内容に疑義が生じた場合は、発注者と協議の上解決すること。
- （3）業務内容及び業務の遂行上知り得た秘密事項は、発注者の承認を得ないで他に漏らし、又は業務以外の目的に利用することはできない。
- （4）業務の履行において、業務内容に係る前提条件等に変更が生じた場合は、発注者と受託者で協議の上、本仕様書を変更する等必要な手続きを行うこと。

輸送資料一覧												
番号	指定	資料名	出土地	件数	員数	材質	寸法(縦×横cm)	借用先	附属品・収納箱など (縦×横cm)	備考	評価額	保険
1	国宝	銅板法華經	豊前市求菩提山普賢窟	1	33	金属	21.2×18.2	九州国立博物館	49×31 高さ15	収納木箱(3箱)あり 1箱に10点ずつ収納	70,000,000	○ 地震保険 付保
2	国宝	銅筥	豊前市求菩提山普賢窟	1	1	金属	高:22.5、 幅:20.1、 奥:13.3	九州国立博物館	25.5×32 高さ31	収納木箱あり 2重箱	70,000,000	○ 地震保険 付保
3		彩箋墨書法華經		1	8	紙	24.3×991.8	九州国立博物館	29×20 高さ12.5 (2段)	収納木箱あり 3重箱	1,000,000	○
4	重要美術品	銅製瓔珞付經筒	伝四王寺山	1	1	金属	高:30.2	九州国立博物館	21×21 高さ50.2	収納木箱あり 2重箱	1,000,000	○
5		銅板法華經展示具		1	2	亚克力		九州国立博物館	なし		なし	×
6		經筒(厨子形)(伝福岡県出土)	伝福岡県	1	1	金属	銅部:13.5× 13.5、高さ30 笠部:14×14、 高さ8	奈良国立博物館	なし		1,000,000	○
7		銅板經(大分県長安寺經塚出土)	大分県豊後高田市加礼川	1	1	金属	高36.2 一辺長11.6 厚さ0.2	奈良国立博物館	なし		1,000,000	○
8		銅製經筒	伝四王寺山	1	1	金属	胴部径:12 高:31.8	福岡市美術館	30×32 高さ17	収納木箱あり 經典残骸含む	1,000,000	○
9		国宝 法華經一品經授記品第 六(慈光寺經)(部分)」 陶板製複製品		1	1	陶製	32×231 厚さ2.3	大塚オーミ陶業	なし	輸送用に木枠製作 背面に6cm×10cm 高さ1cm程度の固定 用金具(2箇所)あり	2,500,000	○
10		銅製經筒	四王寺山經塚群毘沙門堂D-1号經塚	1	1	金属	高:32.1	九州歴史資料館			1,000,000	○
11		陶製經筒	四王寺山經塚群毘沙門堂B-2号經塚	1	1	陶製	高:32.0	九州歴史資料館			1,000,000	○
12	重要文化財	如来形立像	大宰府史跡109次調査	1	1	金属	高:9.6	九州歴史資料館			500,000	○
											評価額合計 150,000,000	

搬入・搬出経路図

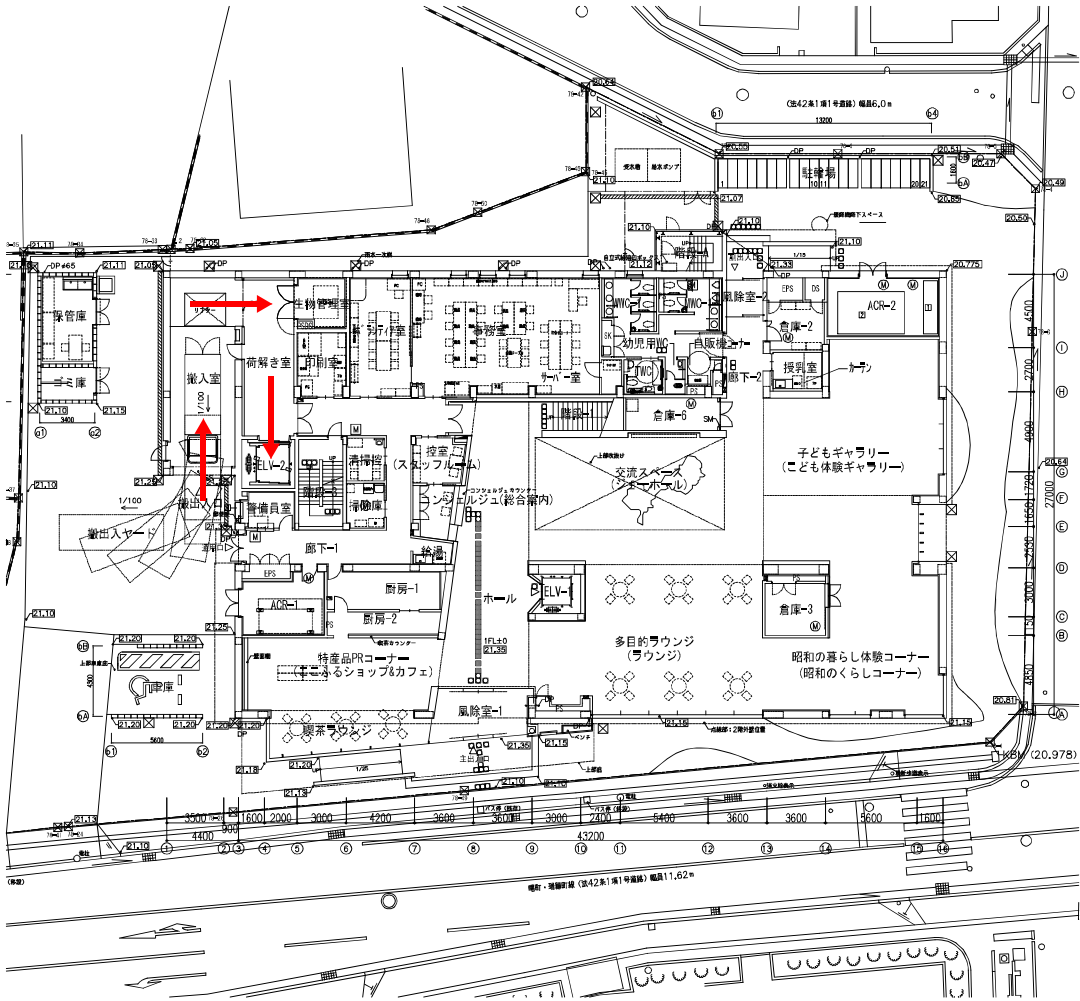


搬入経路 ※搬出経路については、
搬入経路の逆とする



ピット伏図-2

地下1階



1階

搬入・搬出経路図



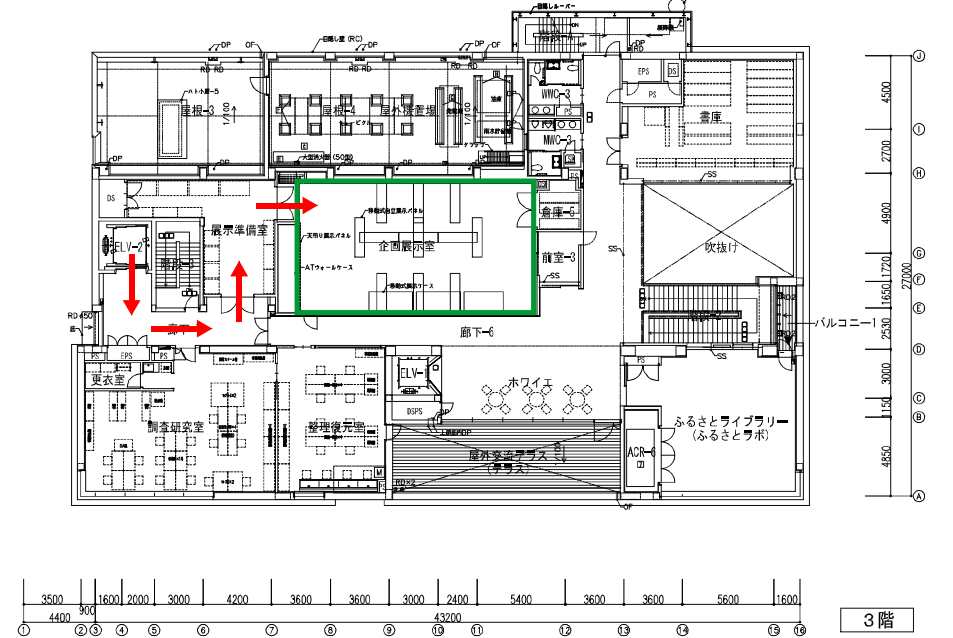
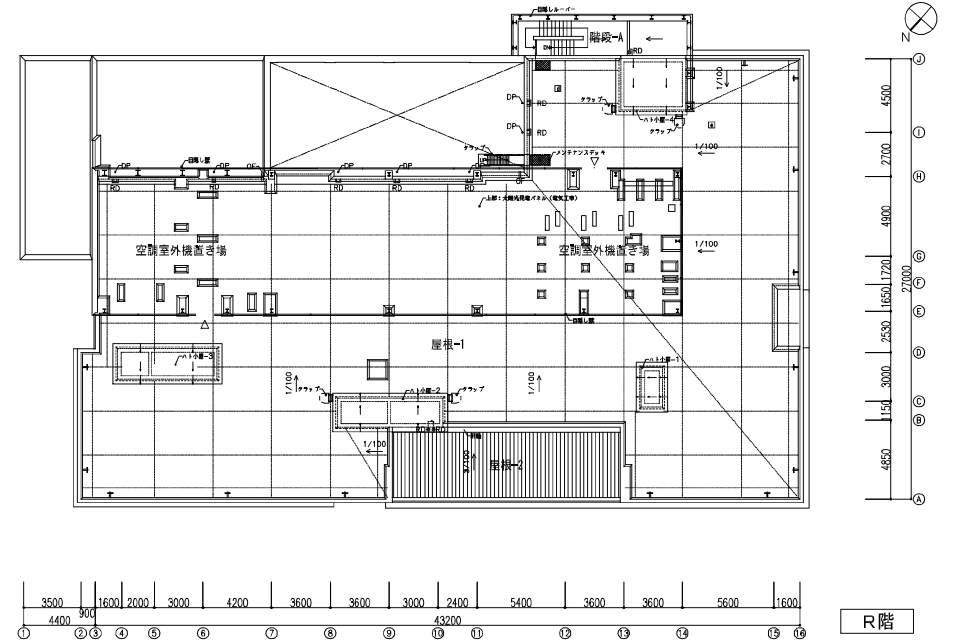
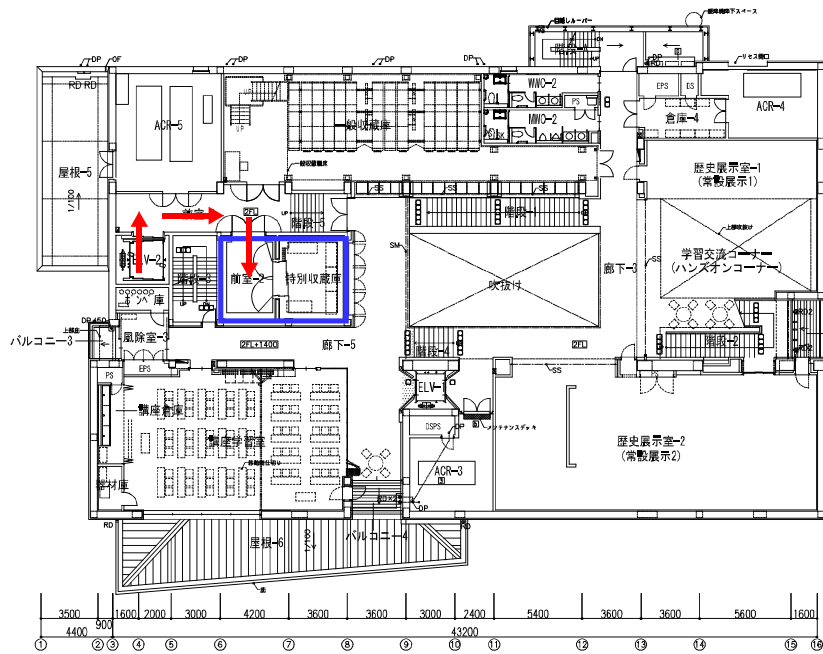
搬入経路



資料保管収蔵庫



資料展示スペース



位置図

大野城心のふるさと館（大野城市曙町 3 丁目 8 番 3 号）

